

皆んで選んだ
今月の秀句

儲かります思わず声が武器商人
あふれ出る涙の奥に見る戦
青空を真っ黒にした子供の絵

白眞弓
小山宏助
遠田亀公子

日本には謎の鳥がいる。
正体はよく分からない。
中国から見れば
「カモ」に見える。
米国から見れば
「チキン」に見える。
欧州から見れば
「アホウドリ」に見える。
日本の有権者には
「サギ」だと思われている。
でも鳥自身は
「ハト」だと言い張っている。
私はあの鳥は日本の
「ガン」だと思う。

作者不詳

ネットで大喝采。座布団三枚！ と再炎上中。
言葉を操りお上を諷刺するのは川柳だけではない。
この文言、元は鳩山由紀夫さんを揶揄したものだが、言葉は今も生きている。

戦争は子どもたちには理解出来ない。見える空を絵にして
黒く描くしかない。そして涙。戦争では潤う企業がある。
武器商人には笑いが止まらない。戦も止まらない (周)

来月例会案内

7月例会
投稿締切
課題「傾」
自由吟
自選句、自解筆もよろしく。

25日(月)
3句以内
5句以内

7月28日(木)

◆ 目次

川柳互選・課題吟「政」	2
自由吟	3
推薦句の短評	5
おたより ぼのぼの川柳	8
亀公子の《川柳ひと言》	9
「十四歳」澤地久枝著	10
鶴彬川柳大賞募集	11
竹久夢二「東京災難畫信」⑨	12
戦争前夜抄《40》	13
布施辰治と梨木作次郎	16
編集後記を兼ねて	16

6月の 川柳互選

◆ 点の付け方

推薦句◎…2点、準推薦句○…1点
 ◎3句以内。○全体の半数以内。

◆ 課題吟「声」(互選)

一人 3句以内吐

(投句13人／16人の互選)

- | | | |
|---|------------------|-----|
| 1 | 声望家絶滅稀種となりゆくか | 尉 |
| 1 | 声出せぬ人から金盗る詐欺師 | ふさ子 |
| 1 | 産声出す泣け生きればババも声出す | ひろみ |
| 1 | 電話声でバレるシニア騙されんぞ | ひろみ |
| 2 | 鉢紫陽花まだ散らないと死ぬる声 | ひろみ |
| 3 | 黙秘権これがなかなかむづかしい | ダン吉 |
| 3 | 被爆者の声が届かぬ維新たち | 撤乗 |
| 3 | インフレで物価高かと声高く | 一角 |
| 4 | 耳鳴りに聴こえてくる条項の声 | 高坊 |
| 4 | アフガンの子らの歓声いつまでも | 未知子 |

- | | | |
|-----------------|------------------|-----|
| 4 | 八十路坂子らと戯れ筋肉痛 | 未知子 |
| 5 | 拉致家族の声嫌嫌聞いている | ダン吉 |
| 5 | 消費税ゼロ今日も太郎は名調子 | 未知子 |
| 5 | 民の声右から左へと流す | 尉 |
| 5 ₁ | 訴えの核禁声明 無力感 | 宏助 |
| 6 ₂ | 国連の出来たはじめの声を聴く | 立東爺 |
| 7 | 上げる声最後になるかも? 参院選 | 高坊 |
| 7 ₁ | 行政へ拾って繋げる弱き声 | 高坊 |
| 7 ₁ | ウクライナ親露の声をどう聴くや | 立東爺 |
| 7 | 届かない世界平和と人々の声 | 尊柳 |
| 8 ₁ | 国民の存在示そう声あげて | ふさ子 |
| 8 ₁ | かつて吾声なき声の一人にて | 尉 |
| 9 | 選挙には平和と命声高に | 宏助 |
| 9 | 我が声はかぼそいけれど叫ぶ今 | 一角 |
| 9 ₁ | 瓦礫下生き残つてくれ声を出せ | 立東爺 |
| 9 ₂ | 世界から反戦の声沸き上がる | 尊柳 |
| 10 ₁ | 聞きたくない声は素通りするらしい | ダン吉 |

10₁ 失言も昔一発今延命

白眞弓

10₁ か細いが声高々と原水禁

一角

10₂ 右傾化の声大になる世紀末

撤乗

10₂ 声を出せ「世界はひとつ」の我が命

ふさ子

11₁ 反戦の声が世界を熱くする

亀公子

11₃ 国民の声に戦車とデマ放送

撤乗

11₃ 国民の声を見下す黒田節

亀公子

11₃ 声上げて生活まもる選挙権

宏助

11₃ 長崎へ涙に沈む鐘の声

尊柳

13₂ キヤタピラの下で平和が悲鳴上げ

白眞弓

15₃ 儲かります思わず声が武器商人

白眞弓

16₅ 戦時下に産声あげる児がいとし

亀公子

◆ 点数表記について

点数右下の小さい数字は、2点句◎に推した方の数です。

◆ 自由吟（互選）

一人5句以内吐

（投句13人／16人の互選）

1 戦乱は東部戦線異状なし

一角

1 頭数そろえるだけのご案内

ダン吉

2 三年ぶり密忘れ活気城下町

ひろみ

2 沖縄も八重山も嫌う守礼門

白眞弓

3 エアコンを停めて節約電気代

尉

3 橋渡しこれ遠吠えやないですか

ダン吉

3 望まないずれた争点不安だけ

高坊

3 第三次世界大戦前夜来る

尊柳

3 プーチンの戦いヒットラーも首かしげ

未知子

3 オミ頑張れ陰で応援デルタ株

ひろみ

3 法律の規制が人を離す娑婆

ふさ子

4 子ども食堂アフガンの子インドの子

未知子

4 田植機から生まれた早苗行儀よい

ダン吉

4 ウクライナ欲しいのは平和だけ

宏助

4	金沢にもアフガン難民出番です	未知子	6	岸田首相右へ右へとカーブ切る	尊柳
4 ₁	青芝は団結をして今が時	一角	6	結末の平和を願う種をまく	宏助
5	詐欺という病が流行るコロナの日本	ふさ子	6	為政者の国民への目は視点なし	ふさ子
5	争点は11兆円使途不明	高坊	6	戦争を事変と言い替えてきた	尉
5	同年代寄れば古い先語り合う	ひろみ	6 ₁	印籠にZと刻み無理通す	立東爺
5	お互いに余命いくばく夏椿	尉	6 ₁	国策も結局国は無責任	撤棄
5	戦争で佳句連発の句会です	一角	7	傘の下まだ言っている橋渡し	ダン吉
5	スマホ手に解ったつもり戦災禍	白眞弓	7	聞く耳を持たぬ首相の支持多し	尉
5	令和日本平和はまだまだ夜明けまえ	ふさ子	7 ₁	スマホでは映画のような東欧戦	白眞弓
5	覇者達の競う戦争バベルの塔	宏助	8	震度六能登はやさしや揺れまでも	尉
5	ウクライナ因果応報祈る日々	立東爺	8	世の中の全てに悲観し奮い立ち	高坊
5	子育ては一に愛情二も愛情	未知子	8	アコガレノニッポンヒドイクニデシタ	撤棄
6	メダカ飼いつ時忘れる世紀末	高坊	8	戦争で死の商人がまた儲け	一角
6	麦畑ヒマワリ燃えて空の色	立東爺	8	子ども食堂国籍年齢不問です	未知子
6	ツケが来た定規で引いた国境線	立東爺	8 ₁	岸田でも格差広げるだけでした	撤棄
6	重税に値上げが続く大災害	亀公子	8 ₁	核の力平和と兵器使い分け	白眞弓
6	麦畑無理やり通るZ文字	立東爺	8 ₁	おからまで値上がりするでインフレは	一角

8 ₂	病む地球コロナ・戦争・温暖化	尊柳
8 ₂	孫達にと大事にしまつて期限切れ	ひろみ
9 ₁	いい思いさせられ詐欺に気づく欲	ふさ子
9 ₁	黒い眼を向けて瓦礫のぬいぐるみ	亀公子
9 ₁	まだ生きる言いたいことがたとある	ダン吉
9 ₂	脱炭素世界が重い荷を背負う	尊柳
9 ₂	蒼き海小さき骨が鎮み逝く	白眞弓
9 ₂	福祉を余所に軍事予算を倍加する	尊柳
9 ₂	万策が尽きることない対話です	宏助
10 ₁	分裂をしている場合じゃない野党	撤棄
11 ₁	アベノミクスのポディーブローが効いてきた	撤棄
11 ₁	被爆国伝える事が我が使命	高坊
11 ₂	国境知らず自由に飛んで根付く草	ひろみ
12 ₂	反戦に地を踏み鳴らす蟻となれ	亀公子
13 ₂	武器産業いくさ餌食に焼け太り	亀公子
13 ₃	あふれ出る涙の奥に見る戦	宏助
19 ₅	青空を真つ黒にした子供の絵	亀公子

◎◎推薦句への短評◎◎

◆課題『政』……………

・国連の出来たはじめての声を聴く 立東爺

初心に戻れ国連よ(尉)

・儲かります思わず声が武器商人 白眞弓

戦争で金が動き国が動いている不安に声を出さずにおられない(ふさ子)

・ウクライナ親露の声をどう聴くや 立東爺

ロシア加害国、ウクライナ被害国。ある面その通りであるが、事はそのそんなに単純に割り切れない。そういうことをこの句は教えてくれているような気がする(喜之)

・右傾化の声大になる世紀末 撤棄

維新の膨張、改憲勢力の膨張、軍備の膨張、世紀末の様相。クワバラ、クワバラ(尊柳)

・長崎へ涙に沈む鐘の声 尊柳

古関裕而の「長崎の鐘」を聞くと涙が出る。故・岡田一杜氏が瓦礫の中から犠牲者を集め公園で茶毘に付していた光景を思い出すのだ(立東爺)

・か細いが声高々と原水禁 一角

核が抑止力になるという一方で脅しの最たるものになっている今の世界。核廃止の声はまだまだか細い叫びではないが、あきらめないで行くしかありません（亀公子）

・瓦礫下生き残つてくれ声を出せ 立東爺

まともな神経を持つならきつと世界の全ての人が…、救出作業に汗する人達に更なる空爆。バイデンさん、兵器輸送以外に直接対話…、何があるでしょう（ダン吉）

・戦時下に産声あげる児がいとし 亀公子

栗原貞子の「生ましめんかな」を彷彿とさせる（白眞弓）

新生児に未来を渡す（尉）

◆自由句 ……………

・国境知らず自由に飛んで根付く草 ひろみ

井上信子作との暗合句とも思える方が多いと思います。しかし私は「いや、作者は今、信子の

境地に達したのだ」と思った次第です（一角）

・アコガレノニッポンヒドイクニデシタ 撤乗

難民はウクライナのみか（尉）

カタカナで表したところが面白いですが、耳からでは、よく分からないのが欠点（白眞弓）

・おからまで値上がりするぞインフレは 一角

昔はタダでもらっていたおからも値上げ。もやしも値上げ（ふさこ）

・いい思いさせられ詐欺に気づく欲 ふさこ

中高年の男達、どこまで国民を苦しめるのだ。訳の分からぬ事件だらけ。しっかりしろよと日本の男達に言いたい。（ふさこ）

・福祉を余所に軍事予算を倍加する 尊柳

結局、軍事予算優先か。残念さを表す句（喜之）

・青空を真つ黒にした子供の絵 亀公子

子どもの感性に泣ける（白眞弓）

ウクライナの戦火を逃れた子ども達の描く絵。記憶に刻まれ、長じてその意味を知ることになる（立東爺）

・脱炭素世界が重い荷を背負う 尊柳

今年は記録すくめに早い梅雨明けと猛暑。世界のニュースで気候の異変が至る所で起きている様子を見せつけられている。人間の叡知は本当にこれを克服できるのだろうか? (亀公子)

・印籠にZと刻み無理通す 立東爺

葵のご紋は、世界に通用しないですからね。Zなら今通用する (白眞戸)

・あふれ出る涙の奥に見る戦 宏助

戦は悲惨だ! (白眞戸)

・アベノミクスのボディーブローが効いてきた 撤棄

アベノミクスはしぶとく活きている (尉)

・戦乱は東部戦線異状なし 一角

西部戦線異常なしの復元か (尉)

◆総評・感想

選びながらの感想 (課題の方で強く感じた)。気持ちに分かるけど…とか、もう一工夫と思ったら自分の句だったり。また精進するしかないですね。(白眞戸)

ほのぼの川柳

ベスト4プレゼント買っ嬉しいな 神田鯛

8強に入って嬉しい我が娘 神田鯛

暑すぎて汗かきすぎてビシヨビシヨだ 神田鯛

太陽に飲み込まれてる地球末 東爺

ふさ子の叫歌

坂本 ふさ子

・何でも彼でも真実見せればよくなる社会か?

・家族して特給詐欺する一家は心の病だ

・お助けの国の補助金詐欺師のえさに

・国民の存在無視で進む政変

・貯蓄から投資へと言う為政者は

そんな大金どこにある

・少年院少女苑の子等の声

聞き役しっかり受け止める!

おたより

◆岩佐ダン吉さん（大阪）より

いただいた「安倍政権笑いのめし経典」2カ所披露。とりわけ「国会軽視、宴会重視」。9月、国賠同盟大阪がバスツアーで「鶴形碑を訪ねる旅」（仮称）を企画。むろん私も《あかつき川柳会》も賛同。追って…。

◆足利尊柳さん（足利市）より

岸田総理の最近の言動を見てみると、かつての自民党内リベラル派の面影はすっかり陰をひそめています。参院選向けにもつばら露・中への強硬路線（軍備増強）と憲法に軸足を移すという右傾化のパフォーマンスが目立ちます。日本も野党の弱体化と相俟って、世紀末の様相を呈していると思われるかもしれません。

◆坂本ふさ子さんより

澤地久枝著『十四歳（フォーティーン）』

満州開拓村からの帰還』を読んで

他国からの輸入だけに頼っている日本。ボーっと生

きてきた私と同じでも不安です。「日本人しつかりしろ」と自分に言い聞かせています。澤地久枝さんの歩んだ道は私と一緒にした。きちんと要所を押さえて生きてこられたことにすごく感銘しました。

慎重に残り少ない日々を生きていこうと思っています。今後ともよろしくお願いします。2022/4/23

（10頁に澤地久枝著「十四歳」を紹介）

◆デコあきらさん（金沢）から投句がありました。

旧知のあきらさんからメール。先日ある講習会で面接に参加し不思議な光景に出あったとの事。会場では、目の前に面接官がいるのに、お互いにパソコンの画面で会話をする不思議な経験で、終わってから銭湯へ行っただとのこと。五・七・五にしてみました。（周）

風景 デコあきら

リアルゼミ会話はパソコン画面のみ

対面の講師 顔見ずPCに語る （PCはパソコン）

かぶりつき眼前講師の耳目はPC

幸福度強 銭湯通は7割強

若さに差 銭湯通い笑顔度強

川柳連作『病氣一覽表にて候』

遠田 亀公子

忖度病	顔色を見ながら変える文字の向き
改ざん病	権力におもねて黒を白くする
隠蔽病	明るみに出るまで嘘のし放題
捏造病	官仕え組織ぐるみの護身術
恫喝病	権力をかさに脅しの無差別砲
強権病	木で鼻を括る奴らの茶番劇
金権病	オリガルヒ人の生き血を吸う鬼畜
隷属病	思いやり予算に色もつけてやる
改憲病	武器のある方に餌場を持つカラス
戦争病	悪化するケロイドの身を曝け出す

亀公子の『川柳ひと言』

プーチンのウクライナ侵略行為が始まってから、すでに4カ月を経過した。もはや行き着く所まで行かないと収まらない様相だ。で今回は前に戻ってNo.713の続きを書く。

前回鶴彬の句の中にある「玉の井」について言及しかけていたが、鶴彬はなぜ吉原など名のある遊郭でなく「玉の井」を詠んだかということである。調べて見ると「玉の井」は吉原のような公娼街ではなく、まさに掃き溜めに近い私娼窟だった。女達は4畳半一間をあてがわれ、日々借金の返済と食うために体を売る生活だったようである。一時期二千名とも三千名とも言われるほどの女達が働いていた。特に関東大地震以後は浅草から移転して来た飲み屋で膨れ上がった。この界限は道が迷路で狭く、おまけにどぶと糞尿の臭い、夏場は蚊も多く発生する所だった。

「玉の井」を有名にしたのは昭和12年に刊行された永井荷風の「墨東奇譚」である。荷風が肩書も名誉も家に置いて、夜な夜な「玉の井」に現れている姿を想像すると実に悩ましい。この街にはまた様々な作家や詩人芸人などが出入りしていたことが知られている。高村光太郎、尾崎士郎、徳田秋声、武田麟太郎など有名無名思いのほか多い。秋声の息子がここに働く女給と出来て駆け落ちしたという話も伝わっている。鶴彬はこの地に足を踏み入れた形跡はないのだが、さて？

遠田 亀公子

坂本ふさ子

ふくらみゆく新芽輝き先駆ける
たわいなき春の背に受け立ち話

長閑なり宝達山も海の音も

店頭に見ればすぐ買つ蜚島賊（ほたるいか）

葉桜やながめりハビリ念入りに

『十四歳（フォーティーン）』

満州開拓村からの帰還 澤地久枝著

「わたしは軍国少女だった。」満州での敗北、難民生活と
壮絶な引き揚げ体験。自身の「戦争」を、いまずべて綴る。



「昭和」
を見つ
め、一貫
して戦争
や国家を
問うてき
た著者の

原点となったのは、一九四五年、十四歳での敗戦体験
だった。家族と渡った満州・吉林。敗戦後の難民生活
は一年に及ぶ。「棄民」ともいうべき壮絶な日々、そし
て一家での日本への引き揚げ……。十四歳という多感
な少女が軍国少女となり、日に日に戦争に巻き込まれ
ていく様を、自身の記憶と膨大な資料から丁寧に回顧
し綴る。（出版社紹介より）

澤地久枝（さわちひさえ）

ノンフィクション作家。一九三〇年東京生まれ。
四九年中央公論社に入社。六三年「婦人公論」編集
部次長を最後に退社。著書に『妻たちの二・二六事
件』（中公文庫）『昭和史のおんな』（滄海）『眠れミッ
ドウエー海戦の生と死』（ともに文春文庫）『火はわ
が胸中にあり忘れられた近衛兵士の叛乱竹橋事件』
（岩波現代文庫）など。八六年菊池寛賞、二〇〇八年
朝日賞。『鶴彬全集』（一叩人編）を一九九八年増補
改訂復刻された。

第 27 回『鶴彬』川柳大賞募集

自由と反戦をつらぬいた魂の川柳作家『鶴彬』。彼の思いを受け継ぐ川柳を全国から広く募集します。

主催：鶴彬を顕彰する会・かほく市川柳協会

後援：かほく市教育委員会・かほく市文化協会・全日本川柳協会
石川県川柳協会・和川柳社・北陸中日新聞

募集要項【作品募集】

◆作品内容「現代を鋭く風刺した、新しい感覚の川柳」

選 者 赤池 加久（石川県川柳協会会長）
岩佐ダン吉（大阪 あかつき川柳会会長）
植竹 団扇（東京 川柳成増吟社会長）
佐藤 岳俊（岩手 岩手県川柳連盟顧問）
高鶴 礼子（埼玉「ノエマ・ノエシス」主宰）
遠田亀公子（石川 かほく市川柳協会幹事）

〆切りは
7月末日

- 応募規定
- 1 自作の未発表作品に限ります。応募資格は問いません。
 - 2 応募用紙は自由、楷書で明確にお書き下さい。応募点数は1人2句以内とします。
 - 3 二重投句、また投句後の作品の訂正、差し替えはできません。また、同一作品、酷似作品が先行して発表していた場合は、入選・入賞を辞退していただきます。
 - 4 氏名、住所、性別、電話番号を明記してください。雅号の場合は本人名を併記。
 - 5 作品の返却はしません。＊入賞作品の使用権は主催者に帰属するものとします。

投 句 料 一人金1000円 ＊代金は小為替で（切手不可）作品に同封して下さい。

応募期間 2022 年6月1日（水）～7月 31 日（日）当日消印有効

選考方法 各選者の持ち点数を加算した総合計点により順位を決定します。

- 賞 表 彰
- 1 鶴彬大賞（1句）・表彰状＋1万円相当のかほく市特産品を贈呈。
 - 2 優 秀 賞（3句）・表彰状＋5千円相当のかほく市特産品を贈呈。
 - 3 佳 作 賞（5句）・3千円相当のかほく市特産品を贈呈。
 - 4 入 選 賞（若干）・記念品を贈呈。

発 表 9月 14 日（日）「第 24 回鶴彬をたたえる集い」碑前祭会場で発表。
投句者全員に、後日入賞、入選作品の使用権は主催者発表誌を送付。

応 募 先 〒 929-1215 石川県かほく市高松ク 42 番地

かほく市高松公民館「鶴彬川柳大賞」応募係

問合せ先 かほく市川柳協会 事務局・小山宏助気付

電話 / fax 076-281-1201 携帯 090-4323-1754

Email : turuakira@yahoo.co.jp

連載

東京災難畫信

竹久夢二

九、救濟團

郊外のある文學者の所へ、一人の見知らぬ女性が訪ねてきた。断髪で盲縞の筒袖をつんつるてんに着て、海水帽をかぶった十七八の女だそうだ。「私達の望んでゐる世界が来さうですね。階級の差別が撤廢されれば、男女の區別も無くなるのが本當ですよ、女が日本髪なんか結つて大きな帶で振袖をしやなしやなする時代ぢやありませんよ。」等と言つたさうだ。こんな風に考へてゐる人間が澤山あるやうだ。花柳界を裏街へ持つていたり、彼女等の商賣さへ取上げれば、女も男も救はれて世の中が品行方正になると、單純に思つてゐる救濟會とか婦人愛國會とかの貴婦人連が、子供のやうな洋服をきたり派手なお召をきて自動車へ旗を立てて焼跡を見物に出かける呑ん気さも馬鹿らしいが、女が悉く盲縞のつんつるてんになって、どんな男の仕事を奪つて共同の事業をする時代を喜ばねばならないだらうか、花の咲く木は皆伐つてそこへバラックの長屋を建てるのだらうか。世の中はおもむきを失ひ、女はもののあはれを忘れやうとしてゐる。



都新聞

大正十二年九月二十二日 土曜日

戦争前夜の竹下夢二は2020年会報9月号・11月号参照



布施 辰治

これまで治安維持法事件で鈴木義男の弁護活動、実績を紹介してきた。当時、同じように治安維持法事件の弁護活動をしていた弁護士集団に自由法曹団、救援弁護士団があり、布施辰治が代表をしていた。

布施は一八八〇年生れ。韓国併合（1910年）

に反対で、朝鮮独立運動に敬意を持ち、独立運動の弾圧事件で数多くの弁護を行い、何度も大陸に渡って

連載

戦争前夜抄

40

周立東爺

治安維持法事件の弁護

自由法曹団の場合

—— 布施辰治と梨木作次郎

る。朴烈・金子文子大逆事件では大審院特別法廷で弁論。自身も弁護活動で二度の逮捕、在監四〇〇日。

また布施の三男・杜生（京大哲学科出身で詩人）が治安維持法違反で逮捕され、二九歳で獄死（1944年）した。布施は戦後、韓国から日本人でただ一人、韓国の建国勲章を受けた人でもある。

こうした自由法曹団参加の弁護士は治安維持法事件でどのような弁護活動をしていたのか？

石川県出身の梨木作次郎さんは当時の様子を次のように語っている。

公判闘争の問題点

「弁論に中身が無い」

梨木 当時の3・15、4・16事件の公判闘争のあり方について、私は森（正）先生から多分に問題があったじゃないか、と指摘されました。

要するに弁論に中身が無いということでしょう。すなわち公判闘争が日本共産党の運動や政策を明らかにすることに傾き、天皇制国家や治



梨木 作次郎

「貧農に生まれて
梨木作次郎の歩ん
だ道」より。

貧農に生まれて

梨木作次郎の歩んだ道

安維持法それ自体の問題性、あるいは裁判がすぐれて労働者・農民の思想や階級としての存在を裁くもので、被告自身の問題や彼らの即時・無条件の釈放についても強く訴えなかった、ということだったと思います。

日本共産党の基本方針の一つは、裁判を公開にして、法廷を通じてひろく国民に結党の歴史、組織、政策、活動の全容について知ってもらったことにありました。これは、公判闘争の中核だったモベヒ会議で確認された方針です。

また治安維持法関係の弁護といっても、弁護人の仕事は、被告人に法廷で発言させる機会を裁判所との間で行うとか、公判の準備のため被告人に面会するとか、法廷戦術で打ち合わせを行うとか、そんな程度のものでした。

弁論において治安維持法の内容を法律的に、あるいは憲法論との関連で問題にするなんてできない。国体とは何ぞやとか、目的遂行にあたらなとか、日本共産党が私有財産制を否定しているのではないとか、このような弁論はできないのです。

布施さんは弁論に苦労されたのです。彼の弁論をごく短く言うと、治安維持法の解釈とかの法律論ではないのです。布施さんは被告人が生きたために、あるいは労働者階級の解放のためにたたかって検挙されたのであって、このことが正義であるかどうか裁判所において判断してもらいたい、弾圧するほうが不正義ではないのか、という論理の弁論でした。

被告が治安維持法に違反したとして裁かれていのに、治安維持法の条文や内容を法律論として、あるいは憲法論との関係で問題にすることができなかったのです。私らは天皇制の問題に踏み込むことのない形で弁論を行うことを余

儀なくされ、しかも弁護士活動は法廷のなかに限られ、ひろく国民に訴えることはできなかったのです。

また被告への弁護活動を行ったことで罰せられ、投獄されている。

私は1933年9月13日朝、麻布・桜田町の小久保時之助弁護士宅で検挙されました。この日、布施さんをはじめ上村進、神道寛次、河合篤大森詮夫、窪田貞三郎、牧野芳夫さんら17名の弁護士が検挙されました。この事件では代表陳述を速記するためお願いして入ってもらった蓬田武さんも検挙されました。日本労農弁護士団では先に谷村直雄、角田守平、松岡松平の3名が検挙されています。そして今回の検挙者となわせて20名の弁護士が検挙されたわけです。

「弁論に中身が無い」と梨木が話したことは、鈴木義男との基本的な違いである事が分かる。これは弁護団の力量の違いではなく、被告側と弁護団、支援者で合意された「モベヒ会議」で確認され

た方針（共産党の方針）であつた。「モベヒ」とは、「モ」＝モップル（支援者）、「ベ」＝弁護士、「ヒ」＝被告の三者の事で、戦後まで法曹関係者に使われた言葉である。梨木は、困難な裁判の様子を次の様に語る。

困難な公判闘争

梨木 また治安維持法関係の弁護といつても、弁護人の仕事は、被告人に法廷で発言させる機会を裁判所との間で行うとか、公判の準備のため被告人に面会するとか、法廷戦術で打ち合わせを行うとか、そんな程度のものなのです。

弁論において治安維持法の内容を法律的に、あるいは憲法論との関連で問題にするなんてできやしない。国体とは何ぞやとか、目的遂行にあたらなくとか、日本共産党が私有財産制を否定しているのではないとか、このような弁論はできないのです。（つづく）

証言…日本の社会運動（大原社会問題研究所）／
救援運動の再建と政治犯の釈放（1・2・3）

編集後記を兼ねて

▼前号の未知子さんから戴いた

提案の要点は「自由句は課題句より多いので、推薦句は3句以上でもいいのではないか？」でした。選ぶことは川柳を読む力を高めます。

「いい川柳を作りたいならいい川柳にたくさん接すること」とよく言われます。選句眼を育てるためにも目安として「3句」にこだわりたいと思いますが、いかがでしょうか？ ご

「鶴杉を顕彰する会」の通信「はばたき」の購読をおすすめします。年購読／2000円です。

7月例会ご案内（毎月第4木曜日）

◆例会 7月28日（木）◆投稿×切：25日（月）

◆課題「傾」3句以内 ◆自由吟：5句以内

◆自選吟、連作、エッセイ、川柳論などもよろしく。

◆オミクロン株警戒で例会は誌上となります。

●投稿FAX (076) 254-0762

●メールアドレスは下段に。

郵送は
下段住所へ。

「和川柳社」会報
会員募集しています！

同人：4000円／年
投句／購読：2000円／年

★会報の他に、関連資料などもお送りします。



意見をよろしく。▼選挙も最終盤。野党の力関係がどうなるかにも注目。▼私が「なよなよ絵は非戦のメッセージ」と理解する竹下夢二の展示会が石川県立美術館で始まります。8月6日（土）～9月4日（日）。お

和川柳社 〒920-0335 金沢市金石東2丁目 15-30 (3-2) (渡辺 寛)

電話 FAX：076-254-0762 PC-mail：kananabe@popolo.org

携帯：090-9445-1302 携帯 mail：kan-wata@i.softbank.jp

振込先：北國銀行中央市場支店 #191 普通 640 「和川柳社」

発送に協力いただいています。

▼《食育のグリーンノート&土の音工房》オカリナ制作・上村彰